

仁淀川 水防災意識社会 再構築ビジョンの取組状況 ～ 小学校での防災教育の実施 ～

防災教育支援校である日高村立日下小学校
4年生を対象に防災教育を実施

【参加機関】

高知河川国道事務所
日高村、日高村立日下小学校

【事前学習・家庭学習】

お家人の人インタビュー：平成26年の水害で日高村はどのような被害を受けたか調べよう。

●水害時の記憶が薄く、各家庭で当時の様子を振り返り、1時間目の授業で発表。

【1時間目】

日高村で何故、水害が発生するのか考えよう。

- 高知県は雨の量が多い。
- 土地が低い。
- 仁淀川の水位の方が高い。

【2時間目】

水害から日高村を守るためにどのように事をしてきたか調べよう。

- 神母樋門：仁淀川の水が逆流しないようにゲートを閉める。
- 放水路：水のトンネルを掘って、たまつた水を流す。
- 調整池：川の水があふれないように水をためる。
- 平成26年水害のあとに、川を広げる工事、3本目の放水路の工事を開始した。

【3時間目】

風水害に備えて自分たちに何ができるか考えよう。

- 避難場所・避難経路を知る。 ●家が安全か調べる。
- 危険な場所を知る。 ●家族と水害について話し合う。
(※洪水ハザードマップを使用)

【4時間目】

防災カードゲームを通じて、洪水の時にどんなことが起こるか、どのような対策をしたら良いか考えよう。

- カルタ形式で「防災カード」を使用し、水害時の具体的な危険な状況を学習

洪水ハザードマップで自宅、避難所の位置を確認



防災カード学習(防災カルタ)



ああて
防災カードゲームを通してこう水
の時どんなことがおきるか、またど
もな対さくをしたらよいか考えよ
う。
ふり返り
かるたで楽しく学習できたので、
よかったです。水害で学んだこと
をいざの時にあわてず、せいに考
こうどうできるといいなと思いま
した。